学術総会にご参加の皆様へのご案内

第 32 回日本乳癌検診学会学術総会は、以下の新型コロナウイルス感染症対策を行って、運営を行います。
会場へご来場予定の参加者・関係者の皆様には、本学会総会の開催成功に向け、以下の感染防止策とお願い事項をご確認いただき、ご理解とご協力をお願い申しあげます。

●ご来場の前に

来場前はご自身で検温など体調の異常がないかご確認いただき、学術総会ホームページに記載の『健康状態申告フォーム』に当日の健康状態をご入力いただきますよお願いいたします。
以下の場合はご来場をお控えください。

・37.5 度以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、呼吸困難がある場合
・新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
・過去 5 日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
・過去 5 日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の項目にご協力をお願いいたします。

・会場内ではマスクを必ず着用してください。
・施設入口での検温実施にご協力ください。
・施設入口や各会場入り口では、消毒液を設置いたしておりますので必ずご利用ください。
・座長席・演台にも消毒液を設置いたします。マイク、マウス、レーザーポインターご利用の前後には必ず手指の消毒をしてください。
・朝一番の当日参加登録受付は混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しいただくか事前にオンライン参加登録を行ってください。

●ご来場の当日

マスクを常時着用してください。こまめな手洗い、各所に設置した手指消毒の利用をお願いします。来場時に施設エントランス・会場内にて検温器による検温を実施します。参加者、共催セミナー・企業展示の関係者、運営スタッフの全員に受けていただきます。37.5 度以上の発熱を確認した際は、再度測定とご相談の上、入場をお断りする場合があります。

◆感染症拡大防止対策

一定の間隔を空けて会場の席を配置、受付近辺での検温器による体温チェック
参加者のマスクの常時着用の呼びかけ、事前参加登録を実施し、対面受付での接触機会の減少
消毒用エタノールの設置、マイクの定期的な消毒の実施、定期的な換気の実施

1. 参加者へのご案内

この度、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、現地にお越しいただけない方々のために、オンデマンド配信を実施させていただくことになりました。ライブ配信の実施はございません。
なお、オンデマンド配信視聴については、学会ホームページあるいは現地での参加登録が必須となります。

2. 会期

現地開催：2022 年 11 月 11 日（金）～12 日（土）
オンデマンド配信：2022 年 11 月 25 日（金）～12 月 16 日（金）
配信方式：当日、会場で収録したセッション動画を WEB 閲覧用に編集して、会期後に配信いたします。
閲覧方法：第 32 回日本乳癌検診学術総会ホームページより WEB 閲覧システムへリンクいたします。
閲覧には ID、パスワードが必要になります。

① 参加登録をオンラインにて済まされた方
→ご自身の登録アカウントのマイページでご確認頂けます。

② 現地で参加登録を済まされた方
→当日お渡しする名札シートに記載された ID、パスワードにて閲覧可能です。
紛失すると閲覧ができなくなりますので大切に保管してください。
万が一紛失された場合は事務局までお問合せください。

※ランチョンセミナー、イブニングセミナー、モーニングセミナーは一部セッションのみ配信となります。
※ポスター発表は 2022 年 11 月 11 日（金）～12 日（土）、2022 年 11 月 25 日（金）～12 月 16 日（金）の期間、専用サイトよりご覧いただけます。 ライブでの配信はございません。

3. 参加手続き

本学術総会は 2022 年 10 月 3 日(月）～12 月 16 日（金）の期間、学会ホームページ上で参加登録を受付けております。
当日参加登録窓口もご準備しておりますが、接触機会を減らすため極力、事前の参加登録をお勧めいたします。
また当日参加登録窓口は現金のみとなりますので、予め参加費をご確認の上、お釣りの出ないようにご準備頂きますようお願い申し上げます。

日　時：11 月 11 日（金）　7:45～17:00
　　11 月 12 日（土）　7:15～14:30
場　所：アクトシティ浜松　1F コングレスセンター前ロビー
参加費：医　　師：12,000 円
　　医師以外：　8,000 円
　　学　　生：　無料
　　＊学生の方は、当日、学生受付にて学生証の提示をお願いします。
　　なお、社会人学生は学生区分とは見なしません。
　　学生の参加は『現地参加』に限定いたします。オンデマンド配信はご視聴できません。
　　またコングレスバッグのお渡しはございません。

※当日登録される方
1）ご来場前に前に会場参加者は事前に学会ホームページの『健康状態申告フォーム』よりご自身の健康状態をご入力ください。
2）名札ケースは総合受付付近にご用意します。
3）名札の氏名・所属欄をご記入の上、学会場では必ずご着用ください。
4）ご来場いただいた参加者にコングレスバッグ引換券をお渡ししております。
コングレスバッグ受付にて受け取りをお願いいたします。

※事前に参加登録がお済みの方
（10 月 20 日（木）までに参加登録がお済みの方）
・事前に送付されている名札に所属を記入し、名札ケースに入れて学会場では必ずご着用ください。
（10 月 21 日（金）以降にオンラインで参加登録をお済ませされた方）
・会場へお越しの参加者には会場の受付にて名札・名札ケースをお渡しいたします。
名札に所属を記入し、名札ケースに入れて学会場では必ずご着用ください。

4. コングレスバッグ受付

名札シートにコングレスバッグ引換券が付いています。
コングレスバッグ受付で引換券をお渡し頂きコングレスバッグをお受け取りください。
コングレスバッグ受付：11 月 11 日（金）　7:45～17:00
11 月 12 日（土）　7:15～14:30
場所：アクトシティ浜松 1F コングレスセンター前ロビー

5. プログラム抄録集

1）本総会のプログラム抄録集は PDF での提供となります。

2）事前に冊子のプログラム抄録集を購入されている方は総合受付にてお渡しいたします。
3）冊子のプログラム抄録集は 2,000 円にて総合受付で販売しています。
非会員の方もご購入可能です。但し、部数に限りがございますので、予めご了承願います。
4）当日、印刷された日程表をお配りします。

6. 抄録アプリ

本学術総会では無料で抄録アプリをご覧いただけます。
詳細は学術総会ホームページをご確認ください。

7. WiFi 環境（アクトシティ浜松内）

会場内にて Wi-Fi サービスをご利用いただけます。詳細は会場にて掲示いたします。
アクセスが集中しますと、繋がりにくくなります。あらかじめご了承ください。

8. 懇親会

日時：2022 年 11 月 11 日（金）18:10～19:40（予定）
会場：オークラアクトシティホテル浜松 3F チェルシー
懇親会のご参加については、『オンライン参加登録』にてお申込みいただけます。
当日席の残数がある場合は、総合案内にてご案内いたします。

9. クローク

日　時：11 月 11 日（金）　7:45～18:10
11 月 12 日（土）　7:15～16:10
場　所：アクトシティ浜松　1F コングレスセンターエントランスロビー

1）貴重品、傘のお預かりは出来かねますので、あらかじめご了承ください。
2）お預けのお荷物は必ずお預日当日の開設時間内にお引き取りください。

10. NPO 法人日本乳癌検診学会への新規入会・年会費受付

第 32 回学術総会にて一般演題の発表者（筆頭演者）は、日本乳癌検診学会の会員に限ります。
未入会の方は、総合受付に隣接する学会事務局デスクにて入会手続きを行ってください。
また、会員で年会費（令和 3 年度）を未納の方は、納入をお願いしますと共に、ご所属先、ご住所の変更届けがある方も、学会事務局デスクにて手続きをお願いします。

11. 駐車場

学会専用の駐車場はございません。なるべく公共交通機関をご利用ください。

12. 託児所

学術総会 HP にてご案内をしております。
事前申し込み制・定員制となっておりますので、学術総会当日のお申し込みはお受けしておりません。

13. 企業共催ランチョンセミナーについて

配布場所：アクトシティ浜松　1F　大ホール前ロビー
配布時間：11 月 11 日（金）　7:45～11:00
　　11 月 12 日（土）　7:15～11:00

学術総会当日、上記要領にて整理券を配布します。
参加を希望される方は、該当となるセミナーの整理券をお取りいただき、入場時にお弁当・資料とお引き替えください。

1）整理券は各日お一人様 1 枚限り、先着順となります。無くなり次第、終了となります。
2）セミナーには整理券をお持ちの方より優先的にご案内させていただきます。
3）セミナー開始と同時に、整理券は無効となりますので、予めご承知おきください。

※モーニングセミナーでは朝食・イブニングセミナーでは軽食を準備いたしますが整理券の配布はございません。会場前にて先着順でお入りいただきます。

14. 企業展示・書籍展示

日　時：11 月 11 日（金）　9:00～17:00
　　11 月 12 日（土）　9:00～15:00
場　所：アクトシティ浜松　3F　31 会議室

15. 会場内での呼び出し

会場内での呼び出しは行いません。総合受付付近に設置の伝言板・掲示版をご利用ください。

16. 会場内でのご注意

1）会館内は禁煙になります。喫煙は所定の場所でお願いします。
2）会場内での許可のない録音、写真撮影、並びにビデオ収録は固くお断りします。
3）講演中、携帯電話、スマートフォンの電源はお切りいただくか、マナーモードに設定してください。
　また、通話はご遠慮ください。

日本専門医機構　認定講習単位について

本学術総会では、下記の専門医機構の単位が認定されるプログラムがございます。

「日本専門医機構　外科領域講習」

セッション：招待講演「ヘルスコミュニケーション研究　人を動かすためには」

【現地で参加される場合】

単位を希望される参加者には、「研修出席証明書」を発行しますので会場前にてお受け取りください。

日　　時：11 月 11 日（金）13:35～14:35
場　　所：第 1 会場（アクトシティ浜松　1F「大ホール」）
証明書配布時間：14:35～15:00
備　　考：証明書の再発行、及び配布時間外での発行などの要望はお受けできません。

【オンデマンド配信ご視聴の場合】

日　　時：11 月 25 日（金）9:00～12 月 16 日（金）23:59
閲 覧 手 順：
①オンラインまたは現地にて参加登録をお済ませください。
②ご連絡いたしました ID、パスワードにて WEB 閲覧システムにお入りください。
③WEB 閲覧システムトップページの、「招待講演に関するアンケート（専門医領域講習：外科学会）」を選択いただき、ページ中の URL より必要情報をご入力ください。
④該当セッションを開始から終了まで視聴ください。
⑤対象セッションを最後まで視聴していただき、設問回答（5 問 5 択に 80％以上正解すること）をもって単位を付与いたします。視聴だけでは、単位付与対象になりませんので、ご注意ください。
※テストは合格するまで何度でも回答いただけます。
⑥証明書の発行につきましては後日ホームページにてご案内させていただきます。

「日本専門医機構　専門医領域講習（産科婦人科）」

セッション：招待講演「ヘルスコミュニケーション研究　人を動かすためには」

【現地で参加される場合】

「e 医学会カード」による専門医研修出席証明を行います。
日本産科婦人科学会会員の皆様は「e 医学会カード」をご持参ください。

日　　時： 11 月 11 日（金）13:35～14:35
場　　所：第 1 会場 （アクトシティ浜松　1F「大ホール」）
受　　付：13:15～13:35
備　　考：途中入室や途中退出等の要望はお受けできません。

【オンデマンド配信ご視聴の場合】

日　　時： 11 月 25 日（金）9:00～29 日（火）23 時 59 分
閲 覧 手 順：
①オンラインまたは現地にて参加登録をお済ませください。
②ご連絡いたしました ID、パスワードにて WEB 閲覧システムにお入りください。
③WEB 閲覧システムトップページの、「招待講演に関するアンケート（専門医領域講習：産科婦人科）」を選択いただき、ページ中の URL より必要情報をご入力ください。
④該当セッションを開始から終了まで視聴ください。
⑤単位取得のためには、対象セッションを最後まで視聴していただく必要がございます。
途中でブラウザを閉じず、最後まで動画を閲覧ください。
※視聴期間終了後に単位の集計および確認を行います。

その他単位取得について

日本診療放射線技師会　単位について

本学術総会は、日本診療放射線技師会会員の参加者は日本診療放射線技師会生涯教育ポイント対象研修となります。

参加登録時に日本診療放射線技師会の会員番号をご登録いただいた皆様のリストを運営事務局より提出させていただきます。

日本医学放射線学会　単位について

本学術総会は日本医学放射線学会より放射線科専門医更新学術集会（参加認定単位：5）に認定されています。

ご希望の方には、総合案内にて出席証明書をお渡しいたします。

なお、現地開催のみが対象となります。

また、機構認定単位は対象外となります。

学会共催企画のご案内

【共催企画】

主　催：日本乳癌検診学会　研修委員会
共　催：日本乳がん検診精度管理中央機構　教育・研修委員会

1. マンモグラフィ技術セミナー「ポジショニングの基本を学ぶ」

セミナー概要

診断に適した画像を提供するには、基本となるポジショニング技術の習得が不可欠です。マンモグラフィ技術講習会で講義を受け実習をすることで理解できたとしても、時がたつにつれて自己流になってしまう方が多く、ポジショニング技術の一定レベルを維持するには日頃からの努力が必要になります。当日はマンモグラフィ装置を使用し、ポジショニングの基本・改善点等をレクチャーいたします。お申込みお待ちしています。

日　　時：A 日程：11 月 11 日（金）　10:20～11:50
　　B 日程：11 月 11 日（金）　14:45～16:15
会　　場：2F　22+23 会議室
定　　員：20 名（装置 1 台に 10 名）
集合時間：A 日程：11 月 11 日（金）調整中
　　B 日程：11 月 11 日（金）調整中
●開始時間より 5 分遅刻されると自動的に予約がキャンセルとなります。
●ポジショニングをしやすい履物などを準備してください。

学術総会ホームページにて事前受付しております。
キャンセルがある場合に限り、11 月 11 日（金）調整中に、会場にて当日受付を行います。
概　　要：2 台のマンモグラフィ装置を使用し参加型のセミナーを行います。
講　　師：精中機構技術委員（5 名を予定）
担　　当：小山　智美（聖路加国際病院　放射線科）

2. 超音波技術セミナー「US ハンズオン」

セミナー概要

第 32 回日本乳癌検診学会学術総会、現地参加者の皆様

コロナ禍も収束傾向にあることから、今年は昨年よりも規模を拡大し、超音波技術セミナーを開催いたします。今回の講師陣で話し合ったところ、今回からは、B モード以外に、最近、超音波検診でも使用されることが増えてきたエラストグラフィ、血流評価の適切な撮像手法の技術指導も導入することといたしました。具体的には 30 分 3 名で受講していただき、10 分毎、実技指導を受けていただきます。もちろんマンツーマンで、各受講者への技術評価もつけて、お渡しする予定です。ただ、B モードでは今までも使用していた「中島式ファントム」を用い、とエラストグラフィでは新開発の「Auto Strain Ratio 評価用中島式ファントム」を用いるので、問題なく、技術指導可能と考えます。しかし、血流評価に関しては、実技指導が難しいため、ある工夫を準備しておりますが、うまくいくかどうかは未知数です。このような状況を理解していただき、ご賛同いただける方は、是非、ご受講をお願いいたします。受講後にアンケート収集もさせていただきますので、よろしくお願いいたします

日　　時：2022 年 11 月 11 日　13:30～16:30
　　2022 年 11 月 12 日　9:00～12:00
　　30 分に 3 名ずつ、最大定員は 36 名
会　　場：2F　21 会議室（超音波技術セミナー室）

指導講師陣：尾羽根範員
　　今野佐智代
　　相馬　明美
　　高木　理恵
　　中川美名子
　　鶴岡　雅彦
　　梶原　崇恵
　　中島　一毅

受 講 費：無料

受講資格：第 32 回日本乳癌検診学会学術総会　現地参加者
　　乳房超音波検査に携わっているか、これから予定がある医師・技師・看護師
　　キャリアによって多少指導内容が変更されます。

申し込み方法：以下の URL または QR コードから申し込みしてください。
最終的受講時間帯をメールいたします。

https://forms.gle/Sgk7STmLt32sQddH6

3. マンモグラフィ読影セミナー「繰り返し検診受診で発見された乳癌」

セミナー概要

検診学会恒例のマンモグラフィ読影セミナーを今年も開催いたします。
「繰り返し検診受診で発見された乳癌」を含む 25 症例を、2 面構成の SMP モニタで読影、解答もモニタ上に入力していただく予定です。一部の症例はサムネイルに過去画像を提示しますので、いつもと同じく過去と比較してカテゴリー診断の助けとすることもできます。
学術総会 2 日目の午後には、マンモグラフィの所見と病理の解説を行います。コロナ禍のため、読影の研究会や勉強会の機会が減り、「読影の勉強がしたい！」という方も多いかと思います。本セミナーをぜひ活用してください。皆様のご参加をお待ちいたしております。

呈示症例数：25 症例

画像供覧

1. 現地会場

日　　時：11 月 11 日（金）　8:45～17:00
　　11 月 12 日（土）　8:45～12:00　予定
会　　場：5F　52～54 会議室
5MP モニタ 2 面構成ワークステーション　30 セット設置
1 人 1 セットのワークステーションにて読影していただき、解答もモニタ上で入力していただきます。一定数のワークステーションにつきましては、Web での事前予約と当日 9 時より整理券の配布を行います。(時間指定で 45 分入れ替え制、指定の開始時間より 5 分遅刻されると予約はキャンセルとなります)
事前予約につきましては学術総会ホームページよりご確認いただければ幸いです。

2. Web

オンデマンド配信期間中に、マンモグラフィ読影セミナーで供覧する 25 症例を Web DICOM ビューアにて配信します。
なお、配信では、研修委員会が推奨する画質・読影環境ではなく、通常より低画質の画像を PC で観察する環境となるため、所見の指摘が困難である症例も含まれます。
配信画像は読影用ではなく、参照用画像とお考えください。

解説

1. 現地会場

日　　時：11 月 12 日（土）　13:40～14:35
会　　場：第 2 会場（B1F　中ホール）
画像解説：鈴木やすよ（すずかけセントラル病院　乳腺甲状腺科）
　　池田　暁子（藤枝市立総合病院　放射線診断科・乳腺画像診断科）
病理解説：森　　弘樹（浜松医療センター　病理診断科）
協　　力：入駒　麻希（聖隷健康診断センター）
　　那須　初子（浜松医科大学）
　　宮崎千恵子（宮崎クリニック）
　　吉田　雅行（聖隷浜松病院）

2. Web

上記会場での解説を後日オンデマンド配信の予定です。
症例画像をあらかじめご参照の上、試聴ください。
注　　意：現地画像供覧会場での正解掲示は、感染防止の観点から行わない予定です。12 日午後の第 2 会場での解説、あるいはオンデマンド配信で、正解はご確認ください。
担　　当：白岩　美咲（国立病院機構姫路医療センター　放射線診断科）
技術担当：篠原　範充（岐阜医療科学大学　保健科学部　放射線技術学科）

4. 超音波読影セミナー

セミナー概要

例年通り、スクリーニング動画、静止画、病変部動画を呈示いたします。スクリーニング動画についてはカテゴリー 3 以上の病変の有無を、静止画と病変部動画については、検診 US カテゴリーと推定される疾患名を回答して頂きます。 解説の際には、静止画、病変部動画について、マンモグラフィ、MRI、摘出標本や病理組織画像と適宜対比しながら、内部エコーや病変の拡がり等の理解に努めます。また、超音波検査においては、良好な画像を保存することも大切です。限られた時間ではありますが、画像保存のポイントについても解説する予定です。

呈示症例数：30 症例

画像供覧

現地会場

日　　時：11 月 11 日（金）　9:00～17:00
　　11 月 12 日（土）　9:00～12:15　予定
会　　場：4F　43 会議室
ノート PC　30 セット設置
1 人 1 台のノート PC にて読影していただきます。45 分間での入替制で、実質読影時間は 35 分間となります。事前予約につきましては学術総会ホームページよりご確認いただければ幸いです。
なお、一定数のノート PC につきましては、時間指定の整理券を当日 9 時より配布いたします。読影結果は当日採点いたします。
●開始時間より 5 分遅刻されると自動的に予約がキャンセルとなります。
●感染対策のため、筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル，消しゴム）をご持参ください。

解説

1. 現地会場

日　　時：11 月 12 日（土）　14:45～15:40
会　　場：第 2 会場（B1F　中ホール）
画像解説：那須　初子（浜松医科大学　放射線診断科）
　　髙塚　大輝（浜松医科大学　外科学第一講座/乳腺外科）
病理解説：森　　弘樹（浜松医療センター　病理診断科）

2. Web

上記会場での解説を後日オンデマンド配信の予定です。

担　　当：森田　孝子（名古屋医療センター　乳腺科 ）
技術担当：篠原　範充（岐阜医療科学大学　保健科学部　放射線技術学科）

5. マンモグラフィポジショニングコンテスト

セミナー概要

マンモグラフィポジショニングコンテストを 2 年ぶりに開催します。本コンテストでは 2 つの参加方法がございます。まずはコンテストに応募して指導熱心な審査員にマンモグラフィポジショニングの評価を受けていただきます。9 月 9 日の締切までに 128 名の応募をいただきました。もう一つはコンテスト本選の一般審査としてウェブ上から優秀マンモグラフィを選出していただきます。マンモグラフィポジショニング技能を再確認いただける企画ですので、ぜひご参加ください。

コンテスト応募

募集期間は終了しました。応募総数は 129 となりました。

審査結果公開

本選審査および一般審査の結果は学術総会会場（web サイト含む）で発表させていただきます。

現地会場

日　　時：マンモグラフィ技術セミナー実施時を除く会期中
会　　場：2F　22+23 会議室（マンモグラフィ技術セミナーと共通会場）
技術協力：篠原　範充（岐阜医療科学大学　保健科学部　放射線技術学科）

表彰

最優秀賞：1 名
優 秀 賞：若干名

表彰式

現地会場

日　　時：11 月 12 日（土）　13:30～13:40
会　　場：第 2 会場（B1F　中ホール）
担　　当：山田　和幸（益田地域医療センター医師会病院　放射線技術科）
なお、一般審査最優秀をお選びの方の中から抽選で粗品を進呈します。

審査委員

審査委員長	遠藤登喜子（国立病院機構　東名古屋病院　乳腺外科）
審査委員（医師）	大岩　幹直（国立病院機構　名古屋医療センター　放射線科）
	丹羽　多恵（JA 愛知厚生連　豊田厚生病院　外科）
	森田　孝子（国立病院機構　名古屋医療センター　乳腺科）
審査委員（技師）	小山　智美（聖路加国際病院　放射線科）
	斎　　政博（東北大学病院　診療技術部放射線部門）
	西出　裕子（岐阜医療科学大学　保健科学部放射線技術学科）
	内田　千絵（労働者健康安全機構　浜松ろうさい病院　中央放射線部）

【マンモグラフィポジショニングコンテスト事務局】
〒699-3676　島根県益田市遠田町 1917 番地 2
益田市医師会立益田地域医療センター医師会病院　放射線技術科内
TEL: 0856-22-3611　FAX:0856-22-0407
E-mail: k-yamada@masumi.shimane.med.or.jp
kyamada1895@gmail.com

6. 総合判定セミナー 「超音波の死角」

セミナー概要

マンモグラフィと乳房超音波検査併用による乳がん検診を実施する場合には、総合判定方式が推奨されています。総合判定の基本的理解を得るため、今回も超音波技師を含め、総合判定の経験の少ない方を主な対象として1時間のセミナーを開催いたします。今回のサブテーマは、「超音波の死角」。乳腺の辺縁、乳頭直下、厚い乳腺の深部の病変などをMG像と対比させて10症例を解説します。 症例はあらかじめWEB、簡易DICOM viewerによる提示をいたします。学術総会2日目午前に、コメンテーターから症例ごとにMG、USの読影と総合判定の解説をしていただきます。聴講の皆様にもスマホ投票で参加していただく予定です。また、解説を現地にて実施、その様子を後日オンデマンド配信いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

呈示症例数：10症例

画像供覧

Web

簡易DICOMビューアにて配信します。

配信では、研修委員会が推奨する画質・読影環境ではなく、通常より低画質の画像をPCで観察する環境となるため、所見の指摘が困難である症例も一部含まれます。

配信画像は読影用ではなく、参照用画像とお考えください。

技術協力：篠原　範充（岐阜医療科学大学　保健科学部　放射線技術学科）

解説

現地会場

日　　時：11月12日（土）　10:25～11:20
会　　場：第2会場（B1F　中ホール）
座　　長：横江　隆夫（国立病院機構渋川医療センター　乳腺・内分泌外科）
座　　長：広利　浩一（兵庫県立がんセンター　乳腺外科）
MGコメンテーター：大岩　幹直（名古屋医療センター　放射線科）
USコメンテーター：三塚　幸夫（東邦大学医療センター大森病院　臨床生理機能検査部）
総合判定コメンテーター：阿部　聡子（栃木県保健衛生事業団）

Web

上記会場での解説を後日オンデマンド配信の予定です。

担　　当：広利　浩一（兵庫県立がんセンター　乳腺外科）

各種会議

11 月 10 日（木）

全国集計委員会	13:00～14:00	アクトシティ浜松（4F 45 会議室）
乳房超音波検診精度管理委員会	13:00～14:00	アクトシティ浜松　第 4 会場（4F 44 会議室）
総務委員会	14:00～15:00	アクトシティ浜松（5F 51 会議室）
研修委員会	14:00～15:00	アクトシティ浜松　第 4 会場（4F 44 会議室）
広報委員会	15:00～16:00	アクトシティ浜松（4F 45 会議室）
日本乳がん検診精度管理中央機構様理事会	15:00～16:00	アクトシティ浜松　第 4 会場（4F 44 会議室）
理事会	16:00～18:00	アクトシティ浜松　第 4 会場（4F 44 会議室）

11 月 12 日（土）

社員総会	7:30～ 8:50	アクトシティ浜松　第 2 会場（B1F 中ホール）
全員総会	13:00～13:30	アクトシティ浜松　第 1 会場（1F 大ホール）

次回学術総会のご案内

第 33 回日本乳癌検診学会学術総会
会　期：2023 年 11 月 24 日（金）・25 日（土）
会　場：福岡国際会議場
会　長：渡邉 良二（糸島医師会病院）